

八代中学校だより

# 山桜

H31.3.26

3月号

## 第72回卒業式

16日は第72回の卒業式でした。花一杯に飾られた式場の中、15名の卒業生達が凜とした表情で式に臨みました。厳粛な中にも感動的な式であったと来賓の方々からお褒めの言葉をいただきました、我々職員も誇らしく感じるところです。今年度は、初の試みとして卒業式後の学活終了後に在校生がアーチを作り、卒業生を送り出すという儀式を取り入れたところ、天気が良かったことも重なって、大変爽やかな気持ちで卒業生を送り出すことができました。来賓・保護者の皆様、ご出席ありがとうございました。



## 表彰式

側は、花井優太・こころ兄妹のJOCに関する表彰です。二人は、水泳競技で現在、千葉で行われる全国大会に参加しています。卒業式予行終了後には、善行生徒として芳野楓華さんが、町読書感想文コンクールで盛田麗桜さん、高砂陽咲さんが、さらに生徒会ボランティア活動で、児玉愛奈・高砂一葉・芳野楓華さんが表彰されました。

3月にはたくさんの方の表彰がありました。写真右



## 送別遠足

8日には送別遠足がありました。今年はいりーナ国富まで歩き、例年通り、各学年のダンスの披露や生徒会の行事が行われました。ダンスはどのグループも表情豊かに踊りました。中でも1年生女子のクオリティの高さに、皆驚かされました。帰る前には全員で清掃活動を行い、これも大切な伝統となっています。



# 吉川先生講話

県立入試の翌日、卒業生に向けての講話を吉川謙二アラスカ大教授に行っていたいただきました。氏は、永久凍土研究の専門家で、今回は、自身の砂漠や極地での探検に関する経験を元に卒業生に向けて話をしていただきました。「チャンスはどこにでも転がっている。みんな準備をしていないだけ。」「情熱だけが怖さを打ち消すことができる。」とサハラ砂漠や北極海のヨットの途中での極夜など興味深い話を盛り込みながら、子どもたちを魅了しました。



# か母ちやっ子くらぶ講話

11日、卒業を前の3年生に「性」に関する授業を行いました。「宮崎か母ちやっ子くらぶ」

ぶ」の白池晶さんに講師をお願いしました。男女の性の違いや妊娠に関することなど、これからの人生に関わる大切な内容のお話を聞くことができました。



# 生徒会ボランティア

20日は、3年生がいない中で初めてのボランティア活動となりました。神社境内や校内の清掃を頑張りました。



# 4月の予定

- 4日：始業式(新任式)
- 5日：入学式準備
- 8日：入学式
- 9日：NRT(2・3年)、集団指導
- 10日：NRT(全)、交通教室
- 11日：身体計測、NRT(1年)
- 12日：県数テ(全)、県英テ(2・3年)
- 14日：日曜参観日、PTA総会
- 15日：14日の振替休業日
- 16日：歓迎行事
- 18日：全国学力調査(3年)、みやぎき学力調査(1・2年)～19日
- 19日：家庭訪問(～28日)

# 子育てアドバイス!

◎一緒に悲しみ、一緒に喜ぶ(子どもが「幸せ」になります)

○子どもの悩みは「解決しよう」としない。感じる「がコッ」

↓まずは子どもの感情を受け入れ、一緒に悲しみ、憤り、楽しんであげることが大切。子どもは安心して、信頼します。解決策を提示するのはその後。

○一番大切なことは「子どもに愛情を伝えること」

↓子どもには愛情のシャワーを降り注ぐ。素晴らしい夢を抱き、その実現のために頑張ったら、精一杯評価してあげる。